

平成 16 年 8 月 6 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ケ ン ウ ッ ド
代 表 者 名 取 締 役 社 長 河 原 春 郎
(コード番号 6765 東証・大証 第一部)
問 合 せ 先 株 式 法 務 室 長 和 久 雅 宣
(TEL 0426 - 46 - 6724)

無償減資および有償減資の完了に関するお知らせ

- 繰越損失の一掃と第一回 A 種優先株式の消却を完了し、飛躍に向けた財務基盤を確立 -

株式会社ケンウッド(社長:河原 春郎、本社:東京都八王子市)は、平成 16 年 5 月 21 日および 6 月 7 日の取締役会で決議しました新株式の発行ならびに国内および海外における新規発行株式の募集について、払い込みの手続を終え、7 月 1 日に株式を発行して公募増資に関する手続を完了いたしました。その上で、6 月 29 日の第 75 回定時株主総会および第一回 A 種優先株主様による種類株主総会において承認可決されました、発行済株式総数の減少を伴わない無償減資および第一回 A 種優先株式の有償消却による減資の諸手続きが本日完了しましたのでお知らせいたします。

この 2 つの減資により、当社は財務面での課題となっていた連結・単体の繰越損失を一掃して、復配への道筋をつけるとともに、当社が発行する優先株式の半数にあたる第一回 A 種優先株式を消却して、将来的な株主価値の希薄化のインパクトを大幅に縮減いたしました。

加えて、新たな 400 億円のシンジケート・ローンの設定を終了しており、8 月中にも契約完了して、現在の借入金をリファイナンスし、取引金融機関様と締結している金融協定の発展的な終了を実現して、財務戦略面での自立を果たすこととなりました。

記

1. 発行済株式総数の減少を伴わない無償減資

(1) 資本減少の効果

本日、200 億円の無償減資を完了したことにより、2004 年 3 月末時点において連結で約 98 億円、単体で約 181 億円あった繰越損失を一掃いたしました。

これにより、当社は復配への道筋をつけるとともに、財務戦略面での自立を果たすことができ、株主様および金融機関様をはじめとする対外的な信用度を増進するという当初の目的を達成いたしました。

なお、この無償減資と繰越損失一掃の処理は、帳簿上の資本の額を減少し、資本の欠損の填補に充てる形式的な減資によるものであり、当社の純資産額に変更を生じるものでも発行済株式総数に変更を生じるものでもありませんので、普通株式一株あたりの純資産額に変更はありません。

(2) 資本減少の要領

商法第 375 条 1 項 3 号に基づき、資本金のうち 200 億円を無償で減少いたします。減少する資本の額 200 億円のうち単体の繰越損失に相当する 181 億 4,087 万 1,296 円を繰越損失の填補に充当して、繰越損失を一掃するとともに、残額 18 億 5,912 万 8,704 円はその他資本剰余金に振り替えて、資本剰余金の額を 128 億 4,162 万 8,704 円とします。

2. 第一回 A 種優先株式の有償消却による減資

(1) 資本減少の効果

本日、161 億円の有償減資を完了したことにより、第一回 A 種優先株主様へ払い戻しを行う方法による第一回 A 種優先株式を消却いたしました。

これにより、当社が発行する優先株式の半数を消却して、将来的な株主価値の希薄化のインパクトを大幅に縮減し、普通株主様の懸念に対応するとともに、第一回 A 種優先株主であるりそな銀行様に対して額面以上での償還を実現するという当初の目的を達成いたしました。

(2) 資本減少の要領

平成 16 年 6 月 29 日の第 75 回定時株主総会および第一回 A 種優先株主様による種類株主総会を経て 7 月 1

日に効力を発生した公募増資後の資本金のうち161億円を第一回A種優先株主様へ払い戻して、第一回A種優先株式3,125万株のすべてを有償消却するとともに、資本金を同額減少いたします。

3. 資本の部の变化

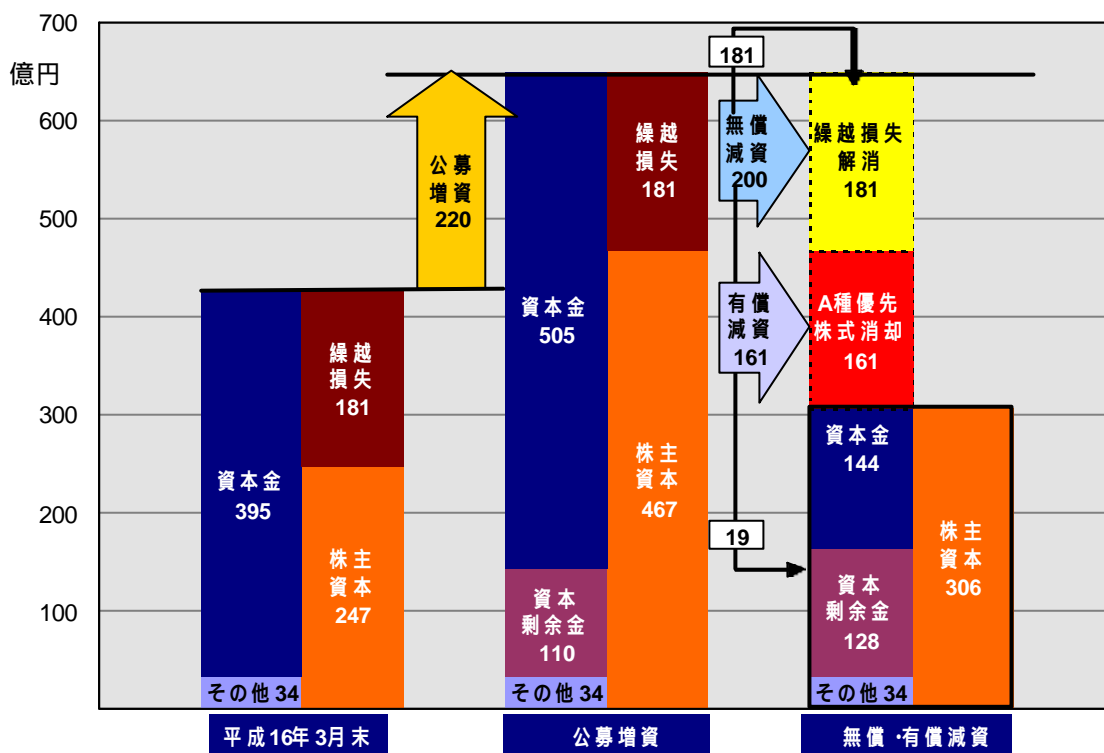
上記の無償減資および有償減資によって、当社の資本の部の主な指標は下表のように変化いたしました。

【単体】

		平成16年3月期末	公募増資 (同年7月1日)	無償減資 (同年8月6日)	有償減資 (同年8月6日)
資本金		39,469百万円	50,509百万円	14,409百万円	1
資本剰余金		0円	10,982百万円	12,841百万円	同左(変更なし)
利益剰余金 (は繰越損失)		18,140百万円	同左(変更なし)	0円	同左(変更なし)
株主資本		24,698百万円	46,721百万円	同左(変更なし)	30,621百万円
発行済 株式数	普通株式	210,455,995株	302,455,995株	同左(変更なし)	
	優先株式	62,500,000株	62,500,000株	同左(変更なし)	31,250,000株
	合計	272,955,995株	364,955,995株	同左(変更なし)	333,705,995株

<「新財務戦略」の実施による資本金および株主資本の推移(単体)>

公募増資約220億円(資本組入約110億円、資本準備金振替約110億円)、無償減資200億円、有償減資161億円



<ご参考>【連結】

		平成16年3月期末	公募増資 (同年7月1日)	無償減資 (同年8月6日)	有償減資 (同年8月6日)
資本金		39,469百万円	50,509百万円	14,409百万円	1
資本剰余金		0円	10,982百万円	12,841百万円	同左(変更なし)
利益剰余金 (は繰越損失)		9,777百万円	同左(変更なし)	8,363百万円	同左(変更なし)
株主資本		20,161百万円	42,183百万円	同左(変更なし)	26,083百万円

1 無償減資による資本金減少額 20,000百万円、有償減資による資本金減少額 16,100百万円。

以上